



小金井市議会議員

1966年生れ。前原町在住。2009年4月より市議会議員。厚生文教委員、ごみ処理施設建設等調査特別委員、行財政改革調査特別委員、湖南衛生組合議会議員、議会報編集委員。

9月議会報告

片山かおるの ちょっとカエル通信

23号



おとなも子どももいっしょに育つ町にしよう

子どもの権利を活かして だれもが住みやすい町に!

補正予算

9/13 第3回 補正予算審議 のようす



14億1900万円の補正予算。私は反対しましたが可決されました。5%の市民利用しかない【住基カードを使い住民票をコンビニ(セブンイレブン)で交付する】といった、住基ネット浸透施策。住基カードを作らない市民も利用できる自動交付機を設置する、という方針を撤回することに。市民サービスに格差が生まれます。

道路整備のため土地収用法を適用するという問題。都市計画道路はほとんど昭和30年代の計画。決してできないと思われる道路地図が、いまだに私たちの家の上に描かれています。この道路計画の見直しこそが必要。

もう終わる再開発基金への積み立ても疑問。今は庁舎基金にもっと積み立てるべきです。

9/3
一般質問
より



北海道伊達市を参考にした障がい者の地域支援充実と、子どもの権利条例に沿う障がい児の支援体制について質問。37000人口の伊達市では、450人以上の障がい者が地域で暮らし就労しています。小金井での一般就労はたった4人。就労支援センターや地域生活支援センターの充実と、地域理解を深めることが必要です。子ども家庭支援センターや学芸大と連携して、発達障がい児

の親の相談窓口を早急に作ることを求めました。学芸大の先生からも提案されているのに、担当課はなかなか動きません。この問題は、9/8の厚生文教委員会でも審議されました。

遅れに遅れている子どもの権利条例の手引きは、12月までに作ると約束。果たしてきちんとしたものができるのか、疑問です。

8/30本会議「子宮頸がん予防ワクチン接種の公費助成を求める陳情」反対討論しました

現在承認されているワクチンは、がん発症要因と特定された15種類中2種類にしか対応せず、感染前の接種でなければ効果がなく、副作用や有効性についての検証も十分とはいえません。細胞診に加えてHPV検査を行えば、ほぼ100%前がん状態を捕捉できるのに、検診の充実は不十分なまま。他の性感染症や望まない妊娠を防ぐためにも、男女ともに性教育を充実させることが不可欠。なんのためのワクチンかもわからせず、とにかく打っておこう、という今のやり方は疑問です。予防接種には必ず一定の割合で被害者が出ることをふまえ、救済制度を充実した上で公費負担を検討すべきと考えます。

どうなる!? (仮称)市民交流センター

市民交流センター(駅前ホール)取得議案の前に、ホールに関する陳情が9/10、9/21、10/4、10/14、10/19の総務企画委員会で審議され、ようやく質疑終了。やっと取得議案に入るところです。11/2の委員会で審議されます。多くの市民の方が傍聴に来てくださったので、これまで強行採決に至らなかったと思います。ぜひ今後の傍聴もよろしくお願います。



10/3 図書館協議会フォーラム

図書館協議会として初めて開くフォーラム。昨年の民間委託騒ぎから一年。その後の市の動きは見えません。図書館長は2ヶ月の長期休養中。図書館長を兼任することになった生涯学習部長も副市長も「図書館協議会フォーラムは協議会が勝手に決めたことで、市が関わるものではないので出席しない」と公の場で明言。じゃ、市民が自発的に企画するものに行政側も一参加者として参加して、勉強する気はぜんぜんないってこと?施政方針でも行革大綱でも長期計画でも、しつこく「市民協働」って謳っているくせに。まったく困ったものです。

当日は図書館地下がいっぱいになるほど、大勢の参加がありました。図書館に興味を持つ市民がこんなに多いのかと実感。図書館の運営については、市民とともに議論を積み上げていきたいですね。「図書館友の会」を小金井でも作りたいものです。

学童保育どうなる!?

10/4の本会議で賛成多数により「学童保育所の民間委託化について、稲葉市長が議会の意思を尊重し、保護者と誠実に協議することを求める決議」が可決されました。今年度からの委託という市の方針を撤回せよ、という陳情採択を無視して保護者への説明会を開くのは議会意思を無視することであり、保護者と誠実に協議してほしいという決議です。この決議があがった次の日に、市は学童保護者代表に説明会の日程を提案。保護者の代表者会議の結論も待たず、各学童で説明会の案内を配布しました。10/25～31にかけて4回の説明会が開かれます。指導員とも合意が取れていない、協議会でも議論の途中という時期に委託について市長の説明会をおこなうとは、かなり強行なやり方で、保護者の反発が強まるのではと考えます。

9/27～10/1、10/4

決算質疑

本来の4日間の予定をオーバーして、6日間の委員会に。市民交流センターの答弁で保留となったため、総括と保留案件は11/17に決算委員会を開いて審議することになります。決算の継続は珍しい。国際交流や外国人相談窓口、職員研修や図書館の図書廃棄率などについて質問しました。

お知らせ

☆公民館本館主催「子どもの人権講座」
10/31からスタート!

特別支援教育、子どもの貧困、子どもの居場所などについて語り合います。12/12まで。是非ご参加ください。

☆鎌仲ひとみ監督

『ミツバチの羽音と地球の回転』上映

日時：11/14 (日) 10:00、13:00、17:30

主催：小金井市放射能測定器運営連絡協議会

☆死刑制度を考える上映会

日時：11/23 (火休) 13:30 『赦し・その遥かなる道』

16:00 『免田栄 獄中の生』

☆ビデオドキュメンタリー

『死んだらヒマはないー益永スミコ86歳』上映

日時：12/11 (土) 14:00

※11/23.12/11の主催はワズ・アイズ・フィルム。

上記はすべて公民館本館視聴覚室で上映。

2009年度 片山かおるの収支報告

収入

議員報酬 6,173,346

支出

税、国民年金、国民健康保険 509,895

共済(議員年金) 1,015,950

市民自治こがねい特別会費 720,000

片山かおるといっしょにかえる

小金井の会特別会費 600,000

生活費・活動費など 3,327,501

支出計 6,173,346

■ 政務調査費 360,000

※議員の調査活動への市の補助金 一人月3万円を会派に支給。領収書原本と報告書を議会事務局で公開しています。この通信は政務調査費で作成。

■ 審議会委員報酬

(国民健康保険運営協議会、都市計画審議会) 40,000

■ 湖南衛生組合 252,000

※議員は審議会報酬等、二重取り的な報酬は必要ないと考えます。市長の諮問機関の審議会に議員が所属すべきかどうか議会運営委員会でも協議中。私は審議会報酬は受け取り拒否をしています。湖南衛生組合は他市と共同の組合のため、報酬改善が難しいことから、今は議員報酬を受け取って積み立てしています。

●片山かおるは「片山かおるといっしょにかえる小金井の会」および、漢人あきこと共に「市民自治こがねい」といっしょに活動しています。誰でも参加できる市民の集まりです。

●議会では「みどり・市民ネット」という従来の枠にとらわれない新しい会派に参加しています。市民参加と情報公開による市民本位の市政の実現のために、市民にわかりやすく開かれた議会をめざします。

◇片山かおるといっしょにかえる小金井の会◇
小金井市中町3-10-103 TEL&FAX:042-316-1511
<http://katayamakaoru.net/> office@katayamakaoru.net

◇みどり・市民ネット会派ニュース◇

小金井市議会 みどり・市民ネット
小金井市本町6-6-3 TEL:042-383-1111